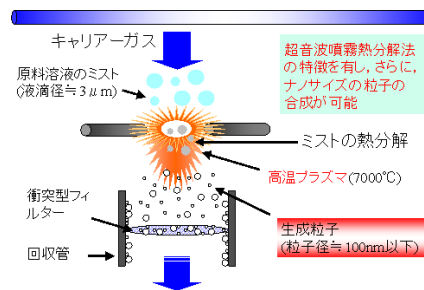


エアロゾルプロセスによるナノ粉体製造技術

現行デバイスの高機能化

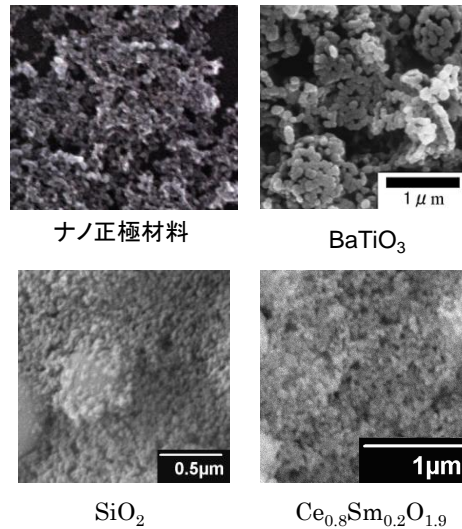
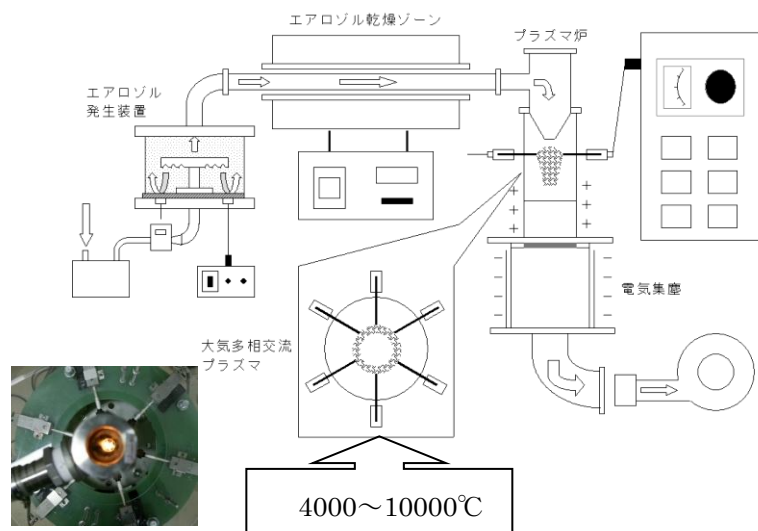
(1) シーズ概要

ナノ粉体は、同じ物質のバルク状態とは異なる特性などを発揮することにより、現行デバイスの高性能・高機能化が期待できる。本研究では、多相交流プラズマ技術を従来のエアロゾルプロセスと融合することで、従来では得ることができない100nm以下のナノ粉体の合成が可能となる。



(2) これまでの研究成果

エアロゾルプロセスによる酸化物ナノ粉体の製造技術に関する研究を行い、多相交流プラズマ技術を利用し、リチウムイオン正極材料を始め、様々なナノ粉体の合成を行ってきた。



(3) 新規性・優位性、適用分野

エアロゾルをマイクロ空間として閉じこめた複数の金属成分を、多相交流プラズマ中で熱分解する事で、均一組成の単分散ナノ粒子を短時間で合成が可能

**低コストで大量合成が可能！**

【適用分野】

セラミックス、合金、ガラスなどの様々な分野

特許出願：  
関係論文：Electroceramics in Japan, 9, 255-258 (2006)  
関係企業等：